

あきたびじょん



特集

第2期あきた未来総合戦略がスタートします！

2020 **5・6** 月号
令和2年5月1日発行[第241号]



今号の表紙

鳥海山ろくのシンボル「由利高原鉄道」

由利本荘市を走る、ローカル鉄道。車窓からは鳥海山を背景に、四季折々の美しい景色を眺められます。かずり 紺の着物を着た「秋田おばこ」が添乗する「まごころ列車」をはじめ、個性豊かなラッピング列車や子どもの遊びスペースを設けたおもちゃ列車、季節に合わせたイベント列車など、見どころ満載。子どもから大人まで楽しめます。



プロジェクト^{エイト}8(八郎潟町)

目指せ、人口減に負けない町づくり！
地域活性化に、若者たちが熱い心で奮闘中。



町のイメージキャラクター「ニャンパチ」と、プロジェクト8の皆さん



八郎潟駅舎脇の小公園に設置した、イルミネーション



「一夜市」では、音楽やお笑いのライブ、ダンス、よさこいなど、さまざまなステージイベントを企画

八郎潟町の地域おこしグループ「プロジェクト8」は、人口減少が進む町を元気にしたいと、さまざまなイベントを企画して地域活性化に取り組んでいます。ふるさとへの思いや意気込みを代表の佐藤友紀さんに聞きました。

「町の若手有志で地域を盛り上げよう」と商工会の青年部員や町の職員などが集まり、平成23年に結成した「プロジェクト8」。同年7月に若者向けのイベント「^{ひといち}一夜市」(平成25年以降読み方を「いちやいち」に変更)を開催し、平成24年には「無口になりがちな冬に笑顔と明るさを届けたい」と^{ひといち}一日市地下道沿いの並木をLEDで飾る「イルミネーション大作戦」をスタートしました。両イベントは、以降、毎年開催しています。「一夜市」は年々観客が増え、昨年は子どもからお年寄りまで約2,800人が参加。イルミネーションは、「町に“輝き”を増やして冬をより明るく」と平成25年から八郎潟駅舎脇の小公園でも点灯しています。

他にも婚活やハロウィンのイベントを開催したり、地元小学校の40周年記念行事のレクリエーションを企画・運営したりと精力的に活動しています。メンバーは結成

時8人でしたが、今は20代から40代まで約30人に。活動に協力的な住民も多く、メンバーの大きな力になっています。佐藤さんは「八郎潟町の魅力は、この町を心から愛し、盛り上げたいと思っている熱い人が多いこと。“人”がこの町一番の宝です。『この町が好き』『この町で生きていきたい』と思う人を増やせるように活動を長く続けていきたい」と力強く話します。

プロジェクト8 ウェブサイト <https://project-8.jimdofree.com>
YouTubeチャンネル「プロジェクト8」

これからも楽しい
イベントを企画して、
町を盛り上げて
いきます！

プロジェクト8
代表 佐藤 友紀さん





令和2年度

「未来への投資」予算!

秋田の将来にとって希望の種となる「未来への投資」を、県内経済の自立的な成長力である「稼ぐ力」、高質な田舎を実現するための原動力である「人」、県民のあらゆる活動の基盤である「健康・安全・安心」の3つの視点から進めていきます。

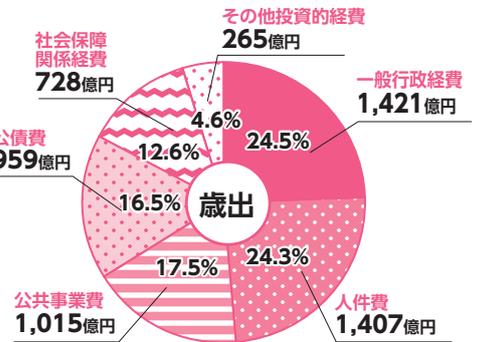
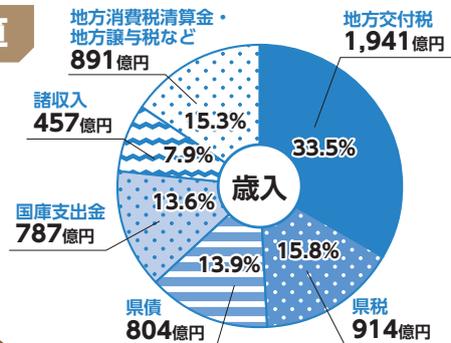
令和2年度一般会計予算

総額 5,794億円

(対前年度当初比 +53億円、+0.9%)



主な事業をピックアップ!



※端数処理のため、計・率が一致しない場合があります。

「未来への投資」3本の柱

稼ぐ力

秋田を持続的に発展させる!

1,132億円

- ① 県外からの資金の流れの強化
- ② 生産性の向上
- ③ 県外・国外への展開
- ④ インフラの強化

●あきた企業立地促進助成事業 23億8,654万円

工場等の新增設に伴う設備投資などに要する経費を助成します。

拡充

●秋田米をリードする新品種デビュー対策事業 1億2,812万円

令和4年度の市場デビューに向け、栽培方法の基準策定等の生産対策やブランドイメージ構築のための流通・販売対策などを総合的に実施します。



●航空機システム電動化研究・開発推進事業 4億2,479万円

県内製造業の高度化・競争力強化を推進するため、本県固有技術を活用した県内大学による研究、地域と連携した開発などを支援します。

拡充

●新エネルギー産業創出・育成事業 3,033万円(詳しくはP6~7参照)

人

秋田の未来を切り拓く!

357億円

- ① 自然減・社会減の抑制
- ② 人材の確保・育成
- ③ 若者への支援
- ④ 女性、高齢者、障害者等の活躍



●関係人口創出・拡大関連事業 1億5,181万円

地域経済の活性化や持続可能な地域づくりを実現するため、県外居住者の知見や行動力を生かして秋田を盛り上げる取り組みを活性化させます。

拡充

●外国人材の受入体制整備事業 1,667万円

新たな在留資格の創設や、さまざまな分野での人材不足の顕在化を踏まえ、外国人材の受け入れ体制の整備などを行います。



拡充

●若者活躍プラットフォーム構築事業 453万円

意欲ある若者同士のマッチングやアイデア創出のための環境を整備します。

新規

健康・安全・安心

オール秋田で取り組む!

1,122億円

- ① 医療・介護・福祉ニーズへの対応
- ② 防災・減災対策
- ③ 環境の保全
- ④ 生き生きと暮らせる地域社会づくり

●救急医療対策事業 11億284万円

救急医療体制の円滑な運営を図るため、研修および普及啓発を行います。また、三次救急医療提供体制の強化に向けた高度な医療機器などの整備を支援します。

拡充

●河川改修事業 62億9,133万円

水害頻発区間の浸水被害の早期解消を図るため、治水対策を実施します。

●野生鳥獣被害防止対策事業 1億4,632万円

イノシシ、ツキノワグマ等の被害防止対策などを行うほか、県立総合射撃場クレー射撃場を狩猟技術訓練施設として整備します。



拡充

●新たなモビリティサービス導入支援事業 168万円

MaaS(※)などICTを活用した新たなサービスの導入促進の検討を行うとともに、市町村などが行う取り組みを支援します。

※MaaS(マース) (Mobility as a Service): 複数の交通機関の検索・予約・決済をスマートフォンなどで一括して提供するサービスの総称



新規

お問い合わせ先 県財政課 ☎018-860-1104

第2期

あきた未来総合戦略

～未来への投資、未来への足掛かり～

基本目標 1

産業振興による仕事づくり

生産性や付加価値の向上を図り、安定した人材を確保することで、県民所得の向上と豊かな暮らしの実現を目指します。

- 航空機、自動車産業などの成長が見込まれる分野での新たな技術・製品の研究開発支援
- 洋上風力発電の大規模展開
- 情報関連産業の集積とICT(*)人材の確保・育成を促進



(*)ICT…Information and Communication Technology(情報通信技術)

- 多様なルートや幅広い年齢層からの新規就業者の確保・育成
- スマート農業の展開による生産性の向上や省力化の推進
- エダマメ・シイタケ・ネギなどの生産拡大による日本一の産地づくり



スマート農業の実証



国際チャーター便の歓迎

- 魅力的なコンテンツを活用した効果的な観光プロモーションの展開
- 観光、交通案内アプリやQRコードを利用したみんなにやさしい受け入れ態勢の充実
- あきた芸術劇場を活用した賑わい創出

数値目標

- 製造品付加価値額(従業員4人以上の事業所)
5,772億円(H29)→**6,724**億円
- 農業産出額
1,843億円(H30)→**1,971**億円
- 延べ宿泊者数
350.5万人泊(H30)→**410**万人泊

基本目標 2

新しい人の流れづくり

「関係人口」の創出や、若者の県内定着・回帰と移住者の増加を図ります。

- 交流会や行事体験などを通じた、県外在住者との絆づくりを推進
- 地域と連携して県外からの「関係人口」の受け入れ体制や手法を整備
- 秋田型教育留学による児童・生徒の受け入れ拡大

- 中高生や保護者などが県内企業を知る機会の充実・拡大
- 大学生などに対する県内企業とのマッチング機会の拡大
- 女性社会人との交流による女子学生の県内就職の促進

- 各種メディアを活用した秋田暮らしの魅力発信、秋田回帰の呼び掛け
- Aターン就職希望者へのマッチング支援の強化
- 移住者等ネットワークの構築



就職マッチングイベント「Aターンフェア」

数値目標

- 本県への移住者数(県関与分)
459人(H30)→**700**人
- Aターン就職者数
1,134人(H30)→**1,300**人

詳しくは、秋田県公式ウェブサイト「美の国あきたネット」をご覧ください。

美の国あきたネット

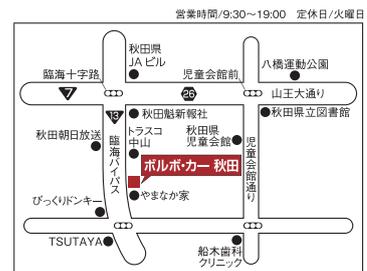


先進の自動ブレーキやドライバーサポートシステムといった、革新的な安全機能は、ボルボならではの発想から生み出されました。



万が一の暴走対策への取り組み

ヒューマンエラーは、誰にでも起こり得ること。ボルボには、アクセルとブレーキの踏み間違いなど緊急時の対策として、パーキングブレーキのボタンを引き続けると、緊急ブレーキが作動する「エマージェンシーブレーキ」機能があります。これは助手席からも操作可能です。交通事故による死亡者や重傷者をゼロにするボルボのびじょんのために、自動車メーカーとして出来る限りの行動を続けていきます。



正規ボルボ・ディーラー
ボルボ・カー 秋田
〒010-0956 秋田県秋田市山王臨海町2-32
TEL : 018-888-4311 FAX : 018-888-4317
e-mail : ideal.akt.200@dealer.volvocars.co.jp

最新情報は こちら → [ボルボ・カー 秋田](#) [検索](#) [広告](#)

人口減少の克服と秋田の創生に向けて、令和6年度(2024年)までの重点施策や数値目標を掲げた「第2期あきた未来総合戦略」を策定しました。戦略では、「仕事づくり」「地域づくり」など、SDGs(*)の考え方に沿った取り組みを推進します。



(*)SDGs…Sustainable Development Goals
経済活動と環境の調和を図りながら、持続可能な社会づくりを目指すための国際的な目標

基本目標
3

結婚・出産・子育ての希望を
かなえる社会づくり

ニーズにマッチした出会いの場の創出や、結婚・出産・子育てをきめ細かく支援するなどオール秋田で気運を盛り上げます。



結婚・子育ての応援情報
ウェブサイトイメージ

- 「あきた結婚支援センター」でのお見合い支援の充実、強化
- 出会いイベントや従業員の結婚を応援する企業同士の交流会の促進
- 保育料や副食費への助成など、子育て家庭の経済的負担の軽減

- 経済団体などとの連携による企業の女性活躍、両立支援の取り組み促進
- 働く女性の職場や職種を越えた交流、サポートし合えるネットワークづくりの促進



数値
目標

- 婚姻率
3.1(H30)→**3.1**
- 合計特殊出生率
1.33(H30)→**1.54**
- 女性活躍推進法に基づく
一般事業主行動計画策定企業数
(従業員数300人以下の企業)
174社(H30)→**540社**



基本目標
4

新たな時代に対応した
地域づくり・人づくり

新しい時代にあふさわしい、ふるさと秋田の未来を切り開く若者が活躍し、誰もが安全で安心して生活できる地域づくりを進めます。

- 交流会やSNSを通じた若者の地域づくり活動の促進
- 若者の斬新で戦略的な取り組みを企画から試行段階まで一貫して支援

- 住民生活の基盤となる地域公共交通の維持・確保
- ICTを活用した新たな移動サービスの導入促進による地域公共交通の利便性向上



幼児向けのバスの
乗り方教室

- 高齢者、障害者、外国人など全ての人の活躍支援
- 多文化共生社会の実現に貢献できる国際感覚や世界的な視野を身に付けた人材の育成



地域の将来を検討する
ワークショップ

- 地域の維持・活性化に向けた「元気ムラ活動」の県全域への拡大
- 複数の集落からなる新たな生活圏の形成支援
- 住民による地域支え合いの仕組みづくりの促進

数値
目標

- 日常生活に必要なサービス機能が不十分と感じている人の割合
48.7%(H30)→**40.0%**
- 社会活動・地域活動に参加した人の割合
62.1%(H30)→**70.0%**



お問い合わせ先 県あきた未来戦略課 ☎018-860-1232

秋田でリフォームをお考えなら
まずは新築そっくりさんの「建物調査」から

建物調査で 住まいをチェック	専用プログラムで 耐震強度を診断	調査・診断結果の 報告書作成	地震対策を含めた最適な 家づくりをサポート
-------------------	---------------------	-------------------	--------------------------

隠れた欠陥がわかる!
リフォーム計画に安心感を!
リフォーム費用が明確に!

建物調査は無料*で承ります。
お気軽にお申し込みください。

*地盤調査、アスベストのサンプリング分析調査は有料となります。*写真はイメージです。



住まいのリフォームなら
住友不動産の
新築そっくりさん

秋田エリア

0120-093-788

受付時間/午前9時~午後5時30分(水曜日定休)

〒010-8790
秋田県秋田市川元小川町3-15

sokkuri3.com



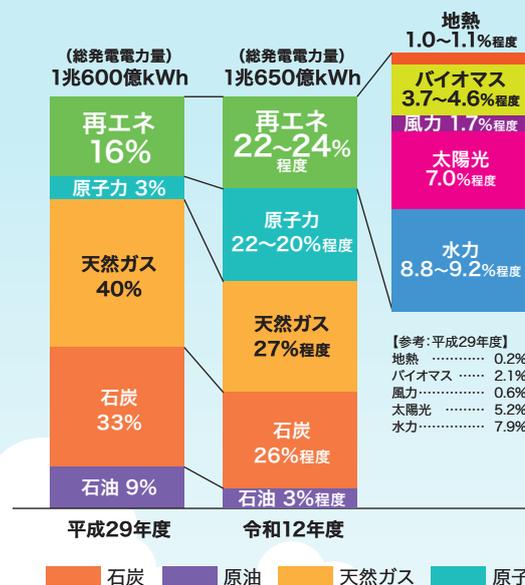
新築そっくりさん 秋田 広告

これからの再生可能エネルギー

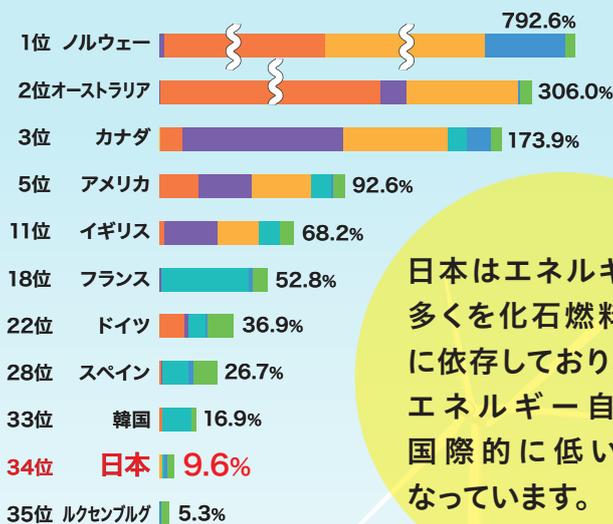
洋上風力発電を知ろう

再生可能エネルギーの活用は、地球温暖化対策として有効であるとともに、エネルギー自給率の向上や地域経済の活性化のためにも重要です。中でも洋上風力発電は、世界的レベルでコストの低減と導入拡大が急速に進んでおり、秋田県においても大規模な投資が見込まれています。

〈日本の電源構成の現状と令和12年の目標〉



〈エネルギー自給率の各国比較〉



日本はエネルギー源の多くを化石燃料の輸入に依存しており、日本のエネルギー自給率は国際的に低い水準となっています。

出典：経済産業省ウェブサイト

Q 洋上風力発電にはどんなメリットがあるの？

A 四方を海で囲まれた日本では、洋上風力発電に適した場所がたくさんあります。また、陸上よりも安定した風が吹くため、効率的に発電を行うことができます。さらに、適切な規模で行うことにより効率的な事業が実施できるので、発電に必要なコストを抑えることができ、安価なエネルギー供給にも貢献します。

Q 洋上風力発電所ができると、地元の産業や雇用はどうなるの？

A 秋田県でも、風車の設置やメンテナンスのために、長期間にわたり、地元の資材が活用されたり、雇用の機会が増えるといった効果が期待されています。また、風車は部品数が1~2万点と多いことから、関連産業への波及効果も期待できます。

Q 風車から出る音が電波を強めたり、電波が風車の音を強めたりしないの？

A 音は空気などが振動して伝わります。一方、電波は空気などがなくても伝わる性質があり、音とは違うものなので、電波と音がお互いに強め合ったりすることはありません。

	音(波)	電波
伝わり方	空気などが振動して伝わる	真空でも伝わる
使われ方	声、楽器など	携帯電話の通信など
お互いの影響	影響しない(強めあったりしない)	
1秒で進む距離	約340m	地球を7周半

再エネ海域利用法※

平成31年4月に施行された再エネ海域利用法では、洋上風力発電を導入する「促進区域」の指定や、自治体や漁業協同組合などの調整を行う協議会の設置、発電事業者の公募による選定などが定められました。

国の法律に先立って県が定めた「候補海域」の中から、4つの海域が再エネ海域利用法における「有望な区域」として整理され、そのうち2つの区域(能代市・三種町・男鹿市沖、および由利本荘市沖)で、促進区域の指定に向けた協議会が設置されています。

協議会における関係者との協議を踏まえ、国が促進地域を指定し、発電を行う事業者の公募が行われます。

事業者が決まった後、工事が行われ、完成すれば風力発電所として発電を開始します。

■洋上風力発電所ができるまでの流れ



候補海域の設定条件

- ①水深30m以内
- ②港湾区域を除く
- ③年平均風速7.0m/s以上
- ④区画・定置漁業権区域を除く
- ⑤底びき網禁止ラインの陸側
- ⑥魚礁・藻場を除く
- ⑦自然公園周辺5kmを除く
- ⑧船舶航行分布域を除く

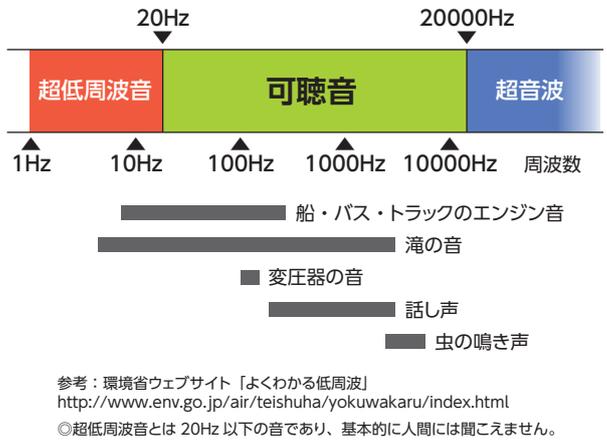


Q 健康への影響はないの？

A 風車から発生する騒音のレベルは、他の環境騒音と比較して著しく高いものではないことが確認されています。

また、現時点では、風車から発生する「低周波音」、「超低周波音」と健康影響については、明らかな関連を示す知見は確認されていません。

【低周波に関するQ & A (環境省)】
<http://www.env.go.jp/air/teishuha/qa/>



参考：環境省ウェブサイト「よくわかる低周波」
<http://www.env.go.jp/air/teishuha/yokuwakaru/index.html>
 ◎超低周波音とは20Hz以下の音であり、基本的に人間には聞こえません。

Q 環境のことも気になります。生き物や景観への影響にはどう対応するの？

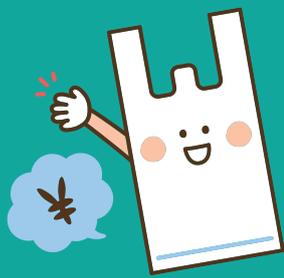
A 洋上風力発電所の設置は、環境影響評価法に基づく環境アセスメントの対象となります。設置に当たっては地域の皆さまの意見を聞きながら適切な環境配慮をすることになっています。



Q 海に風車ができると、漁業に支障があるのでは？

A 「再エネ海域利用法」に基づき、関係する漁業協同組合を含む協議会で丁寧に協議を行います。





令和2年7月1日から

国の「容器包装リサイクル法」の省令改正により、7月1日から全国一律でプラスチック製買物袋（いわゆるレジ袋）の有料化が義務付けられます。

何気なく受け取りがちなレジ袋の有料化を通じて、プラスチックの使い方を考え、マイバッグを持ち歩くなど、環境のために私たちができることを始めてみませんか？

Q なぜ今、レジ袋を有料化するの？

A レジ袋の有料化を通じて、私たちが海洋プラスチックごみ問題、地球温暖化など、深刻化する環境問題の解決に向き合い、プラスチックの過剰な使用を抑え、環境のために意識やライフスタイルを見直すことを目的としています。

Q 有料化の対象は？

A 消費者が購入した商品を持ち運ぶために用いる、持ち手の付いたプラスチック製の買物袋が対象です。右の3点については法令に基づく有料化の対象とはなりません、あらゆるレジ袋の使用を抑制していくことが基本です。

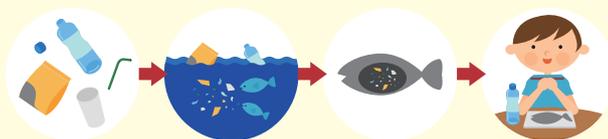


深刻な海洋汚染

世界全体で毎年約800万トンのプラスチックごみが海へ流出しているという試算があり、30年後には海中のプラスチックごみの重量が魚の重量を超えるとの予測^{*}もあります。

中でも深刻なのが、5mm以下の「マイクロプラスチック」です。プラスチックは自然分解されず、長く海を漂い続けるため、環境や生態系、人体への悪影響が懸念されています。

^{*}「THE NEW PLASTICS ECONOMY RETHINKING THE FUTURE OF PLASTICS」(エレン・マッカーサー財団、平成28年)



マイクロプラスチックが人体に取り込まれるまでのイメージ

海洋プラスチックごみはどこから来るの？

レジ袋、ペットボトル、使い捨て容器、家庭用品など、日常生活のさまざまな場で利用されているプラスチック製品。これらがポイ捨てされたり、屋外に放置されたりすると雨や風によって道路の側溝や河川に入り、ごみとして海に流れ出てしまいます。

海洋プラスチックごみは、沿岸地域にとどまらず、内陸部を含めた全領域の問題です。

そのため、使い捨てプラスチックの使用抑制を考える必要があるのです。



レジ袋 有料化 スタート

やってみよう! 私たちが今、出来ること



秋田県マイバッグ推進運動

お買い物は、マイバッグ持参で!

日頃からマイバッグを持ち歩き、レジ袋を使わないように努めましょう。

買い物にマイバッグを持参し、レジ袋をもらう機会を減らすことは、ごみの削減・資源節約・自然環境への負荷の軽減・地球温暖化防止につながります。

誰にでもできる環境にやさしいこと、まずはマイバッグ持参から始めましょう。



レッツ・トライ! マイボトル持参運動

マイボトルのすすめ



マイバッグ持参、レジ袋削減と同じように、県民の誰でも気軽にできる取り組みとしてマイボトルの活用があります。外出先、学校、オフィスなどに、自分の水筒やタンブラーなど、繰り返し使える飲用容器(マイボトル)を持参して、使い捨てプラスチック容器のごみを減らすように努めましょう。



県では、こんなことにも取り組んでいます!



ごみ拾いSNS「ピリカ」

ポイ捨てされたごみは海洋汚染につながります。県民のクリーンアップ活動を促進するため、ごみ拾いSNS「ピリカ」を活用し、秋田県内のクリーンアップ活動見える化ウェブサイトを開始する予定です。



スマートフォンのアプリを活用して、環境にやさしい取り組み(エコアクション)を実践してアプリ内でポイントを貯め、抽選で景品をゲットしましょう。



あきたエコ&リサイクルフェスティバル

大人も子どもも一緒に楽しみながら「環境」について学習できるイベントです。

20回を迎える今年は、9月5日、9月6日の2日間行います。

【レジ袋有料化について詳しく知りたい方はこちらへ】

レジ袋有料化に関するお問い合わせ窓口

消費者向け

☎0570-080180

事業者向け

☎0570-000930

経済産業省レジ袋有料化に関するウェブサイト

https://www.meti.go.jp/policy/recycle/plasticbag/plasticbag_top.html



お問い合わせ先 県温暖化対策課 ☎018-860-1560



お知らせ

自動車税種別割のグリーン化

地球温暖化と大気汚染を防止する観点から、排出ガス及び燃費の性能に優れた「環境負荷の小さい自動車」は税率を軽減し、新車登録から一定年数を経過した「環境負荷の大きい自動車」については税率を重くする特例措置を実施しています。

Q コンテンツ番号 8870

問 県総合県税事務所 ☎018-860-3339

防災を気軽に体験・学習できます

防災学習館では、高い技術を取り入れたいろいろなシミュレーション装置を活用し、地震・煙中・初期消火などの体験ができます。

「もしも」の災害に備え、ぜひご体験ください。

開館時間 9:00～16:00

休館日 年中無休

※12月29日～1月3日を除く

入館料 無料(団体利用の場合は要予約)

Q コンテンツ番号 7905

問 県防災学習館 ☎0184-73-3005



「第7回ふるさと秋田文学賞」作品募集

自然や文化、風土や人など、本県をテーマとした文学作品を募集しています。

小説は原稿用紙50枚以内、随筆や紀行文は原稿用紙20枚以内、応募締切は7月31日(金)(当日消印有効)です。

◆ふるさと秋田文学賞

▶「小説の部」1編(賞金50万円)

▶「随筆・紀行文の部」1編(賞金30万円)

※詳しくは募集リーフレットをご覧ください。

Q コンテンツ番号 29986

問 県総合政策課 ☎018-860-1216

県民会館閉館中の事業への助成

秋田県民会館の閉館中、これまで同会館大ホールで開催していた事業を秋田市外の文化施設などで開催する場合、かかり増しになる経費の一部を助成します。

対象 文化団体など

対象経費 主催者などの移動に必要な経費、会場周知のための印刷経費など

限度額 1事業当たり10万円

Q コンテンツ番号 33073

問 (一社)秋田県芸術文化協会

☎018-835-3193

戦没者等のご遺族の皆さまへ

戦没者等のご遺族に支給される「第十一回特別弔慰金」の請求受け付けが始まっています。該当するご遺族の方は、期限までに請求してください。

支給対象 戦没者等の死亡当時の遺族で、遺族年金等を受ける方がいない場合に先順位の遺族1名に支給

支給内容 額面25万円の記名国債 ※5万円を5年間受け取ることができます。

請求期間 令和2年4月1日(水)から令和5年3月31日(金)まで

請求窓口 お住まいの市町村窓口

Q コンテンツ番号 48145

問 県福祉政策課 ☎018-860-1318

(特別)児童扶養手当額が変わります

令和2年4月分から児童扶養手当および特別児童扶養手当の支給月額額が変更になります。詳しくはお住まいの市町村窓口にお問い合わせください。

◆児童扶養手当

【全部支給】

本体額 43,160円

第2子 10,190円加算

第3子以降 6,110円加算

【一部支給】

本体額 43,150円～10,180円

第2子 10,180円～5,100円加算

第3子以降 6,100円～3,060円加算

◆特別児童扶養手当

【1級】52,500円 【2級】34,970円

問 県地域・家庭福祉課 ☎018-860-1344

がん患者医療用補正具助成事業の窓口変更

4月1日から、がん治療に伴いウィッグ(かつら)または乳房補正具を購入した方への助成金の申請窓口が市町村に一本化されました。

申請の際は、お住まいの市町村受付窓口にお問い合わせください。

Q コンテンツ番号 48007

問 県健康づくり推進課 ☎018-860-1428

交通安全作品コンクール「あきた弁川柳」

高齢者に交通安全意識を高めていただくとともに、耳慣れた「あきた弁」で交通事故防止を呼び掛けるため、高齢者の交通安全をテーマとした「あきた弁川柳」を募集します。

募集期間 4月15日(水)～6月19日(金)

応募資格 県内在住の65歳以上の方

応募方法 はがきに①作品②作品の標準語訳③氏名・ふりがな④郵便番号・住所⑤電話番号⑥年齢(6月19日現在)を記載(応募は1人1句)

応募先 〒010-8570

県民生活課「あきた弁川柳」係

Q コンテンツ番号 24279

問 県県民生活課 ☎018-860-1523

小規模企業者を応援！「元気づくり補助金」

小規模企業者の事業拡充等に向けた取り組みを対象とした補助金です。今年度はグループでの申し込みも可能です。

対象 小規模企業者または複数の小規模企業者で構成されたグループ

対象事業 販路拡大(商談会への参加など) ICT導入(ホームページ開設など) 新商品・新サービスの開発

補助率 1/2(グループの場合は2/3)

補助額 上限100万円

申込窓口 最寄りの商工会議所、商工会、中央会、信用保証協会

Q コンテンツ番号 34477

問 県産業政策課 ☎018-860-2215



羽アリ発生中!

お宅は大丈夫ですか?

シロアリ・羽アリ駆除はおまかせください!

羽アリが飛んだら、シロアリ調査をおすすめします。



広告

秋田県知事登録

HDハウズドクター 株式会社

☎0120-646-494

■秋田営業所 秋田市泉南一丁目1-6 TEL018-864-4696 FAX018-864-4701

床下総合診断、**無料**で調査いたします!

5年間保証で安心です!

近代社会の弱点を突いた新型コロナウイルス

「令和2年という年は」という題で、本広報紙1・2月号ではグローバリズム、金融経済化、大都市部への人口集中の問題点に触れましたが、まさにこの3要素に重なるような事態が生じました。

中国が発症源とされる新型コロナウイルスによる肺炎が世界中に拡散し、地球規模で危機となっています。

我が国では東京2020オリンピック・パラリンピックの延期、不要不急の地域移動や外出の自粛、また各国とも事実上の国境閉鎖、それらに伴う経済活動の急激な低下等々、大変な状況に至っています。

いずれ、治療用ワクチンが早期に開発されることを望みますが、当面は国を挙げて今ある危機に全力で立ち向かわなければならない状況が続くと思われます。

交通手段が限られ自由に世界各国の往来ができない時代には海を越えて感染症が広がることは少なく、当然に国際間の経済取引が少ない時代には経済活動や金融システムへの影響も限定的なもので、過度な人口密集地が少なかった時代では感染リスクも今より少ないものでした。

今回の事態は、まさに近代社会の弱点が不意に突かれたものと捉えても過言ではないでしょう。

知事コラム 佐竹びじん



新型コロナウイルス感染症に係る事業者向け相談窓口

新型コロナウイルス感染症の影響によりお困りの事業者の皆さまの経営や資金繰りなどに関するご相談を受け付けておりますので、ご利用ください。

秋田県企業活性化・雇用対策本部
(県産業政策課内)

☎018-860-2214

受付時間 月曜日から金曜日(祝日を除く)の
8:30~17:15

※県地域振興局地域企画課(県民相談窓口)でも受け付けます。

県民のみなさまへ お願い ～新型コロナウイルスの拡大防止のために～

- 首都圏をはじめとした感染者が多い地域との**不要不急の往来を避けて**ください。
- 特に症状が出にくい**若年代の方々**は、**人混みへの外出を避ける**など、慎重な行動をとってください。
- 「**密閉空間**」、「**密集場所**」、「**密接場面**」を避けて、特にこの三つが重なる場所は十分注意してください。

あきた帰国者・接触者相談センター(コールセンター) 相談窓口

24時間受付

9:00~17:00(毎日)

☎018-866-7050 ☎018-895-9176

秋田県
LINE 公式アカウント

「秋田県-新型コロナ対策
パーソナルサポート」の
登録はこちら



ともに支えよう、未来を

〈ごあいさつ〉

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、弊社は、令和元年7月に本社及びメンテナンスセンターを新社屋に移転いたしました。福祉用具の展示や体験スペースを設け、高齢化社会の一助となるよう、福祉用具の普及と啓蒙活動に尽力して参ります。今後ともみなさまのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 阿部京三

福祉

用具で広がる笑顔の暮らし

(本社移転理由)

- ・お取引先への安心提供(物流設備の強化)
- ・災害時の対応(避難所・炊き出し等)
- ・次世代への情報発信(福祉用具の認知活動)
- ・地域コミュニティセンターとしての活用
- ・医療・福祉従事者研修所としての提供

広がる

福祉用具のネットワーク

(拠点案内)

- 本社
- 盛岡支店
- 埼玉支店
- 秋田南支店
- 岩手南営業所
- 埼玉西支店
- 横手支店
- 二戸営業所
- ケアショップ
- 大館支店
- 山形支店
- あすか千葉
- 能代支店
- 仙台支店
- 泉シヨールーム
- 郡山支店

<関連企業>

- イーワンホーム(住宅改修・注文住宅)
- トータルライフ アネシスイわき



株式会社 **かんきよう** 〒011-0942 秋田市土崎港東四丁目6番61号
TEL.018-880-5588

広告

